

第六9回生からの一言

組	一言
ア	87歳の現在、白内障などあちこち悪いところがあっても一人暮らしで一生懸命頑張っています。
ア	数年前からリュウマチで歩行困難な為残念ながら欠席させていただきます。
ア	主人95歳、私87歳、定年を過ぎた息子夫婦に守られて元気に暮らしております。
ア	平穩に齡を重ね過ぎて居ります。級会もなくなり旧友の消息も解らず過ぎて居ります。足、腰が丈夫なのは第六時代のおかげと、感謝して居ります。
ア	年齢の割合には元気です。丸山校長先生のころ、五年間学び、私の人格形成と健康を確かにして頂き、今も感謝して居ります。
ア	今年の9月で満八十八歳になります。第六時代、水泳・登山・適応遠足のおかげで、ずっと健康状態を保ちました。現在、第六の同窓の方達と合唱を月2回続けており、殆ど自分のことはし
ア	ホームカミングデーのお誘いいただき有難うございました。日常生活は恙なく過ごしておりますが、歩行が不自由でございますので、失礼させていただきます。
イ	年々足が弱って来ますのでなるべく外出する様に心がけていますが…若い方々のグループに加わって古典の本を読んだり、お話聞きにいたりしています。
イ	88歳となりました。だんだんと遠出が億劫になってきました。毎日絵を書いて暮らしております。
イ	何時の間にか88歳の年を迎えるようになりました。今は97歳の主人と2人で元気に暮らしております。これまで元気に過ごせたのも丸山校長先生のご指導よろしく健康でなければ幸福な生活を送る事は出来ないと常々おっしゃったおかげで、よく歩き、よく運動するよう心掛けながら感謝の毎日です。この地は環境にも恵まれとても住みやすいのも長生きのひとつかもしれません。6人の子供に恵まれ毎日楽しく過ごしております。
イ	昨年より少々体調を崩しておりますので、折角のお催しですが欠席いたします。そろそろ88歳を迎えますが、日常のことは無事に一人暮らしを致しております。
イ	近年(最近のこの6~7年間にて)客船クルーズに計13回乗船しました。
イ	ふと気付いたら、米寿になろうという年頃ですが、無事過ごしております。気促な一人暮らしを楽しみながら、地域のお母様方とささやかな社会教育活動を続けております。
イ	元気に一人でがんばって居ります。
ウ	目黒で空襲に追われ信州に疎開して六十余年過ぎ、故郷の東京は浦島太郎の気分です。北アルプス連峰の四季の美しさに慰められ乍老いて参りました。
ウ	第六を卒業して70年になりました。毎年わかばお送りいただきありがとうございます。当時を思い懐かしくいろいろの事を思い出しております。
ウ	私共今年88歳になります。86歳くらいまでクラス会を開いておりました。その後、足腰が弱くなり段々出席者数も少なくなりました。
ウ	今年のたんじょうび(5月25日)で88歳になります。子供たちに迷惑をかけるので余り長命はしたくありません(内臓はどこも悪い所は無いと言われていました)歩くことが段々不便になっていま
ウ	毎年軽井沢山荘に伺うのを楽しみにして10数年続いております。昨年改荘して頂き、畳、その他新しく大変便利になり感謝しています。
エ	おかげ様で病気もせずゴルフなどして元気に毎日を楽しんで過ごしております。
エ	おかげ様で87歳で元気に暮らしております。
エ	娘一家と一緒に暮らしております。

第六9回生からの一言

組	一言
オ	毎日元気に歩いて居ります。7月には八十八歳になります。これからも楽しく過ごすつもりです。
オ	いつの間にやら米寿でおめでたい年になりました。子供5人、孫10人と大家族となり驚いていますが、わが身は未亡人の一人暮らしも三十年となりました。
オ	週2回送迎バスで地域のふれあいの家に通って楽しい一日を過ごして居ります。